



データを集めて分析し、
また、情報を公開して、
オープンな議論の土台をつくる

保留児童対策タスクフォース を設置します

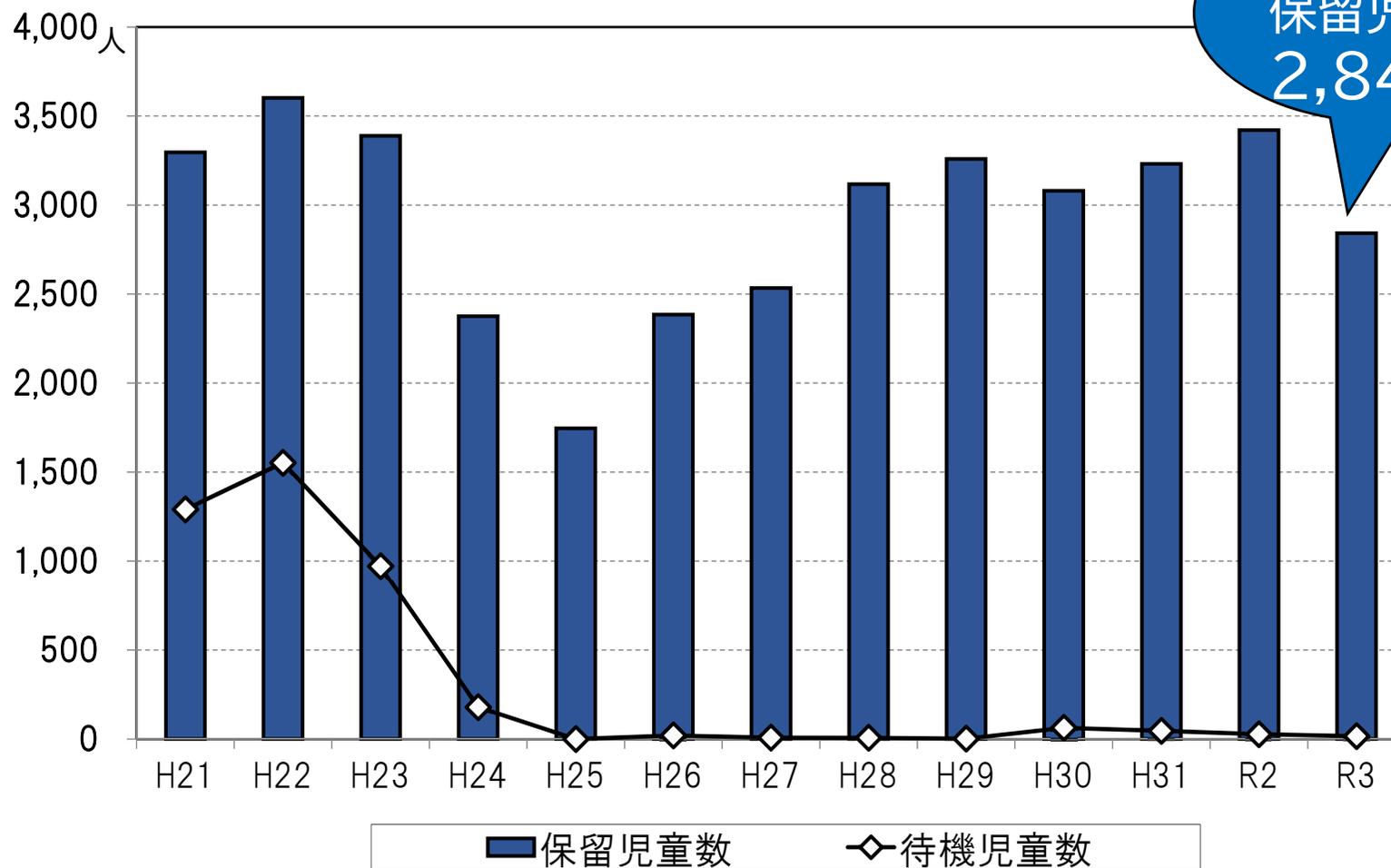
あらたに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



保留児童数は横ばいが続く



令和3年度 保育所等申請者72,527人



保留児童2,842人(令和3年4月時)の内訳

R3.4

育休関係(育児休業延長目的)

1,124人

市や国の認定を受けた認可外施設等を利用している方(横浜保育室等)

455人

特定の保育所等のみの申込者等

835人

待機児童

16人

育休関係(復職の意思を確認できない方)

311人

求職活動を休止している方

101人

1,718人について、
詳細な状況は不明

参考となるデータ
は全国的にない

あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



保留児童の詳細なニーズを把握し、
要因をデータに基づき明らかにしていくための

保留児童対策タスクフォース を設置します

あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



タスクフォース概要

● 発足日

令和3年12月8日(水)

● メンバー

こども青少年局および区職員10名（課長・係長級）

● 実施内容(予定)

■ ~令和4年3月

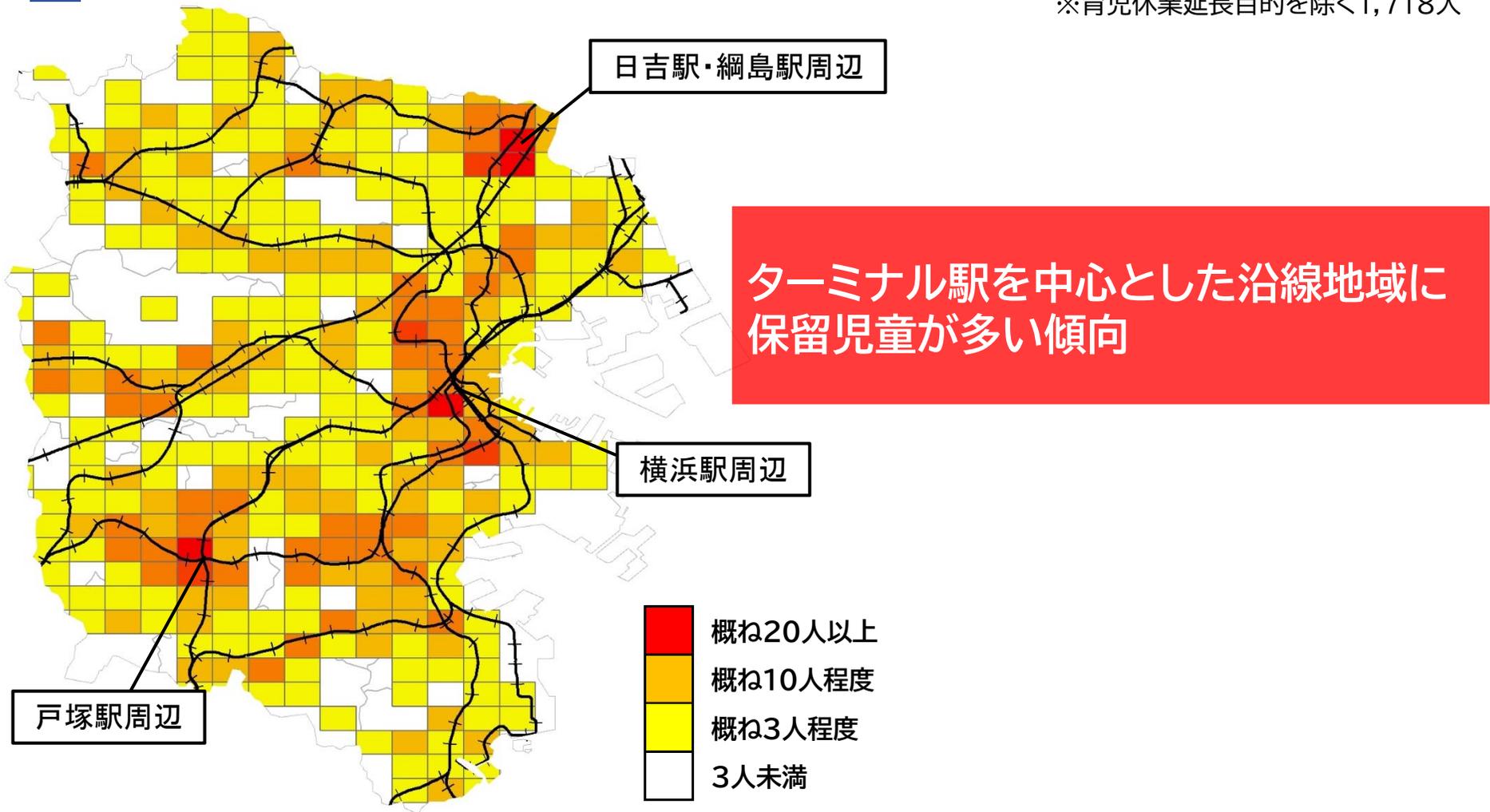
- ▶ 分析に必要なデータ項目の抽出
- ▶ 令和3年4月入所情報による予備的な分析

■ 令和4年4月~

- ▶ 令和4年4月入所情報の分析、結果の解釈

1km四方あたりの保留児童※の分布図

※育児休業延長目的を除く1,718人



あうたびに、あたらしい

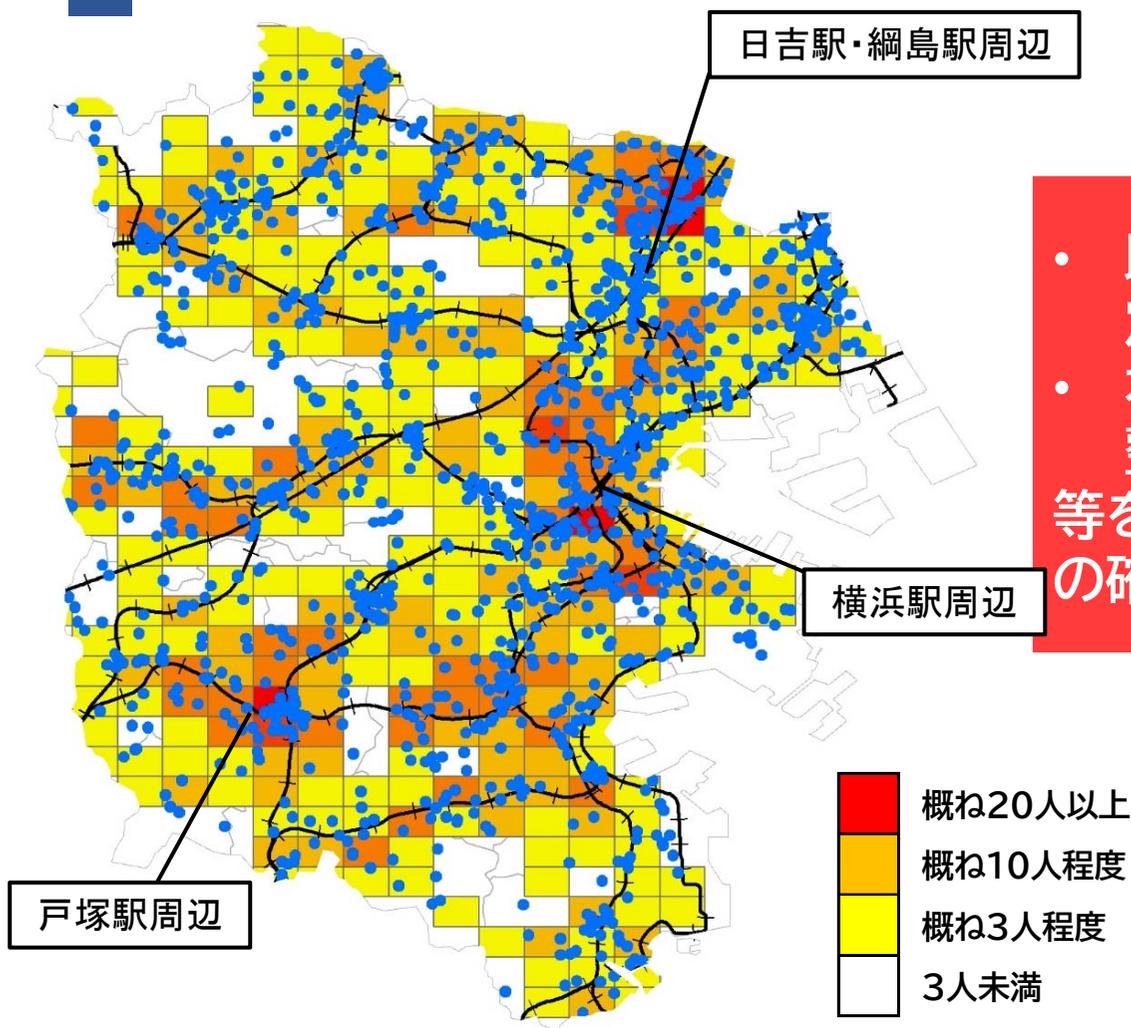
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



施設整備の状況

・印…認可保育所等位置
(1,146施設/R3.4)



- ・ 既存施設の活用(マッチング、定員増 etc.)
 - ・ 本当に必要な場所への新規整備
- 等を弾力的に実施して、受入枠の確保に努めるべき

あうたびに、あたらしい

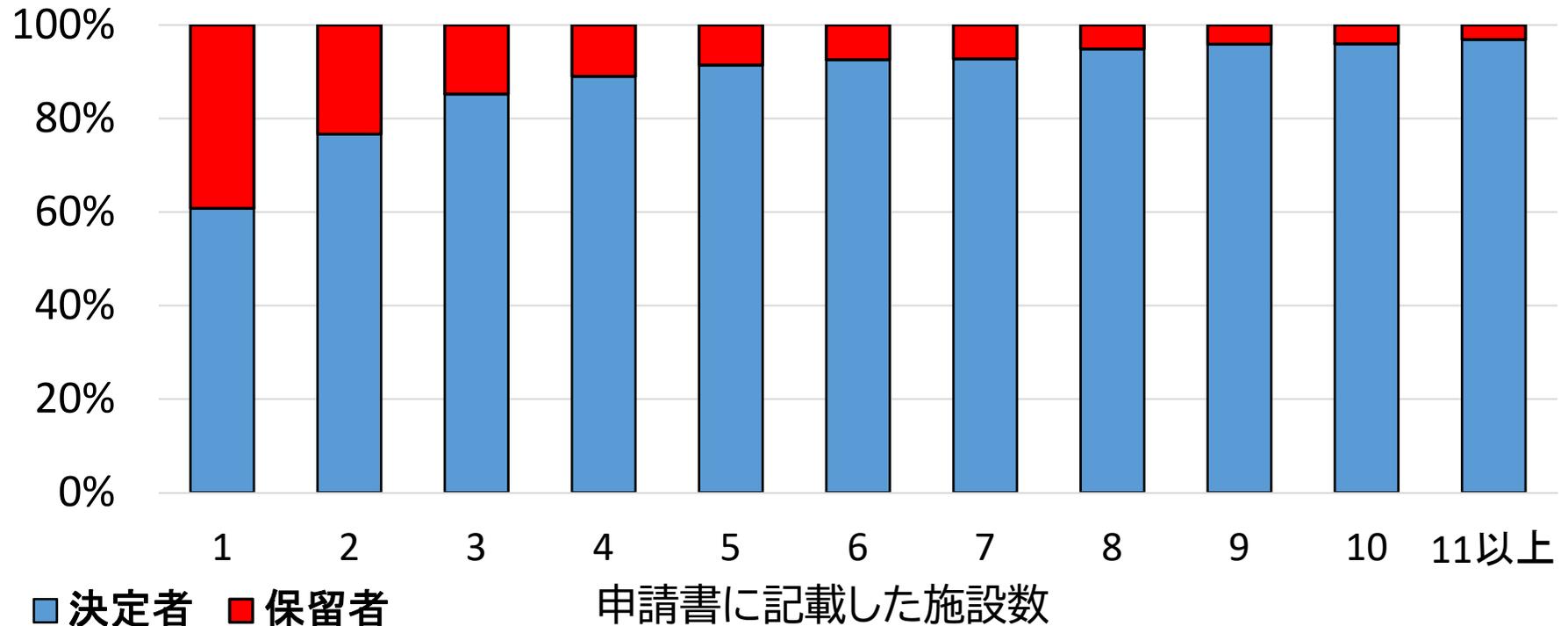
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



希望施設数ごとの利用決定者・保留者の割合

※R3.4 新規利用申請者のうち16,980人



多くの施設を希望するほど利用決定しやすい傾向にあるが、
多くの施設を希望しても保留者になる方もいる

あうたびに、あたらしい

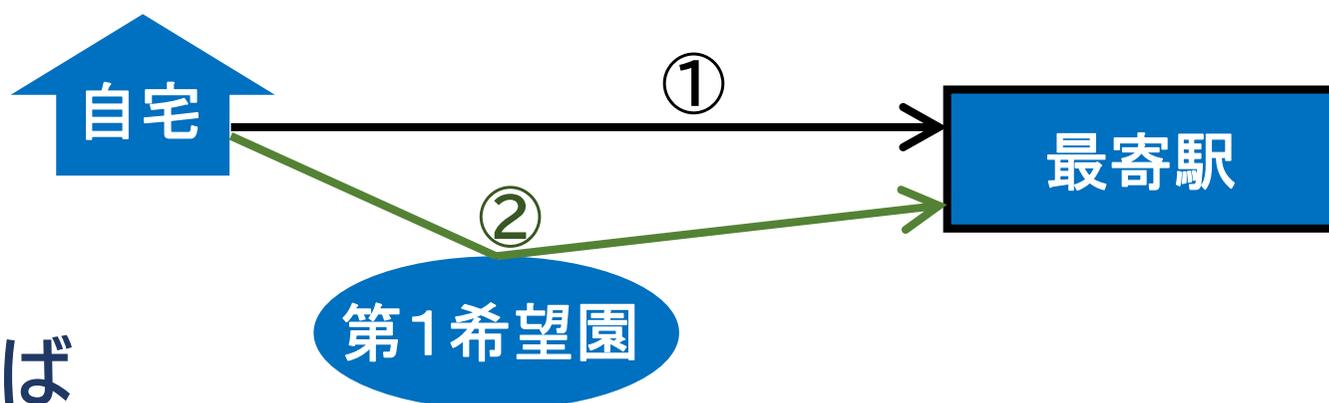
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



送迎にかかる距離のサンプル分析

※自宅と最寄駅の距離を1とした場合の比



例えば

経路	距離(例)	最寄駅距離比
→ ①自宅から最寄駅	1,000m	1
→ ②第1希望園経由	1,500m	1.5

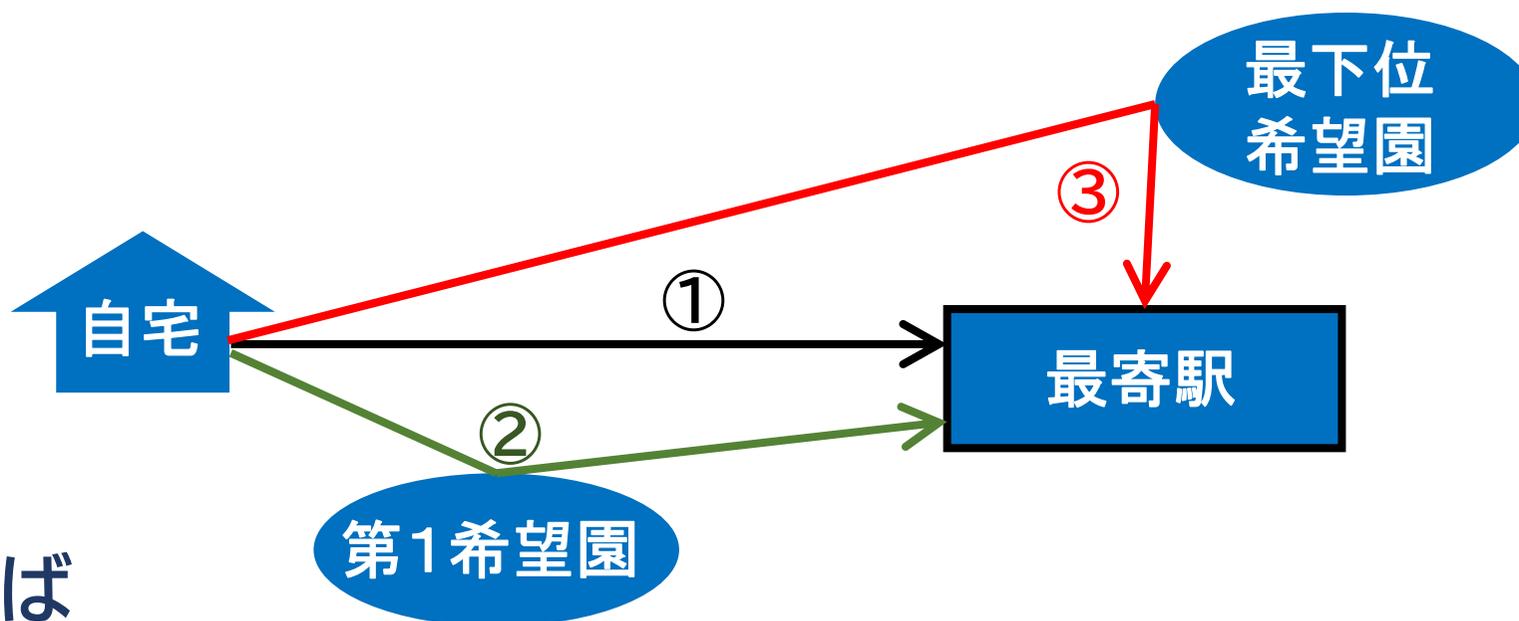
あらたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



送迎にかかる距離のサンプル分析



例えば

経路	距離(例)	最寄駅距離比
→ ①自宅から最寄駅	1,000m	1
→ ②第1希望園経由	1,500m	1.5
→ ③最下位希望園経由	2,500m	2.5

あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA

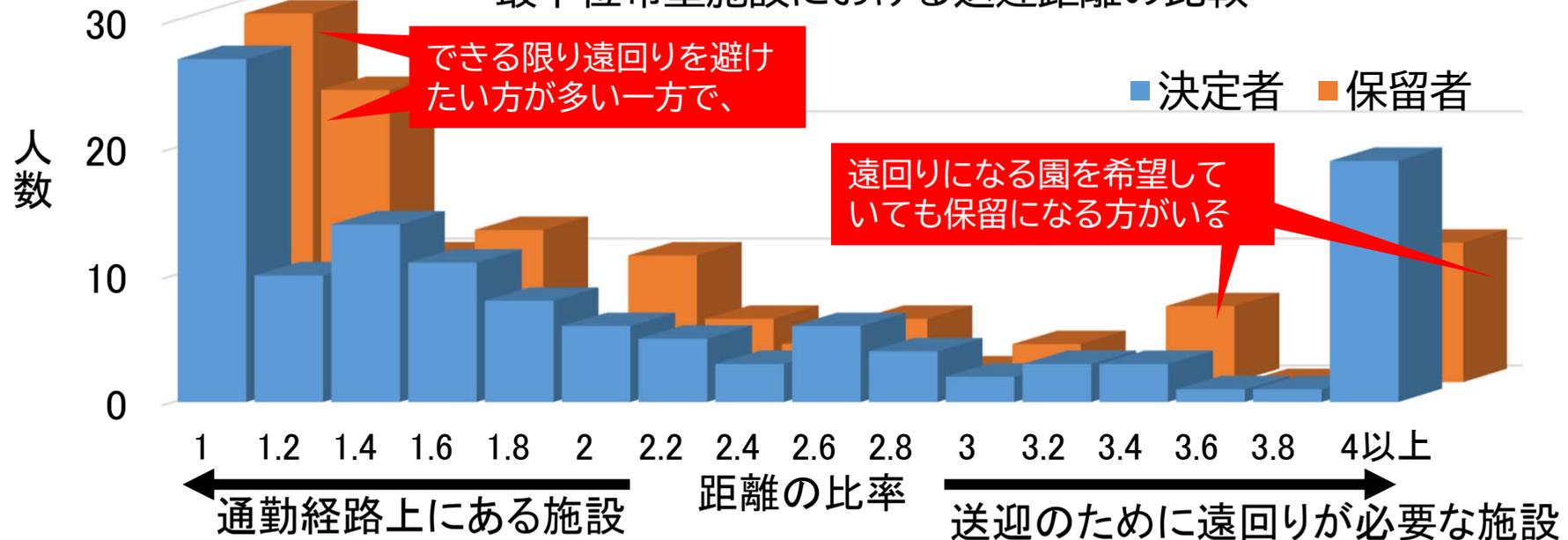


遠方園を希望していても保留になる方がいる

※R3.4入所申請者サンプル(248件)

→要因を詳細に分析し、
必要な対策に結び付ける

最下位希望施設における送迎距離の比較



あうたびに、あたらしい

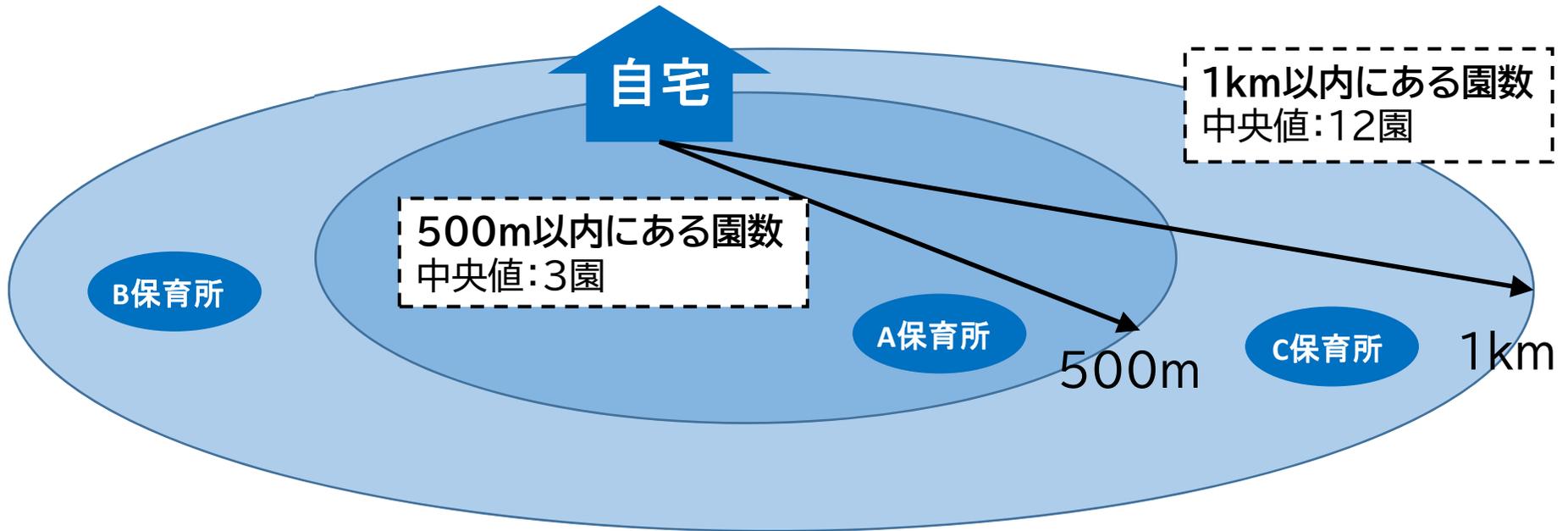
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



自宅から半径1km圏内にある施設数

※R3.4利用申請者のうち16,980人



- ・自宅から園半径500m(徒歩7-8分)にある園は、3園(中央値)。
- ・半径1km まで広げれば、12園(中央値)

あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



今後必要な分析

保育を必要としている方のニーズを把握するために、必要なデータ収集・分析を進めます。

- 今回の送迎距離分析の手法を精査し、令和4年4月保留児童全体で実施
- 「特定保育所等のみ申込者」の分析
特定保育所等のみを希望する理由のデータ化
(例)利用調整ランクや、きょうだい児の有無 等

